

審 議 会 会 議 録

会議名称	平成28年度 第4回伊達市立図書館あり方検討委員会		
議 題	(1) 図書館のあり方の提言について		
開催日時	平成28年11月30日（水） 18時30分～20時00分		
場 所	伊達市立図書館 1階閲覧席		
出席者	伊達市立図書館あり方検討委員会委員 6名（欠席者4名） 事務局（伊達市教育委員会教育部図書館）		
	所管部課名	伊達市教育委員会教育部図書館	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	4名
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	

【会議の概要】

1. 開会
2. 議事

(1) 図書館のあり方の提言について

【事務局より資料説明】

【質疑なし】

委員長～前回会議において、除籍の基準等について触れたが、確認したところ図書館法ではなく学校図書館法の中で学校図書館について定められていたものだったので訂正させていただく。

それでは、議事に入るがまず提言書全体のレイアウトについてはいかがか。

委 員～よし。

委員長～では、標記、表現、内容等について1ページから順番に内容を確認していく。冒頭について、下から3行目の「図ることができること」を「図れること」に訂正してはどうか。

全 員～よし。

委員長～大項目1についてはどうか。

委 員～必要な情報を容易に得られるという意味では大項目3の「レファレンスを充実し市民の課題解決を支援する」を大項目1に入れてはどうか。

委員長～似たような項目は整理して1つにまとめても良いかと思うが。

委 員～そんなに言葉をそぎ落としていく必要はない。違う提言書づくりに関わったことがあるが、削るより盛り込むことによって実際に取り掛かるときに進めやすい。今回の提言書はまとまっているが、ページ数が少ないと感じる。これ以上削る必要はないと思う。

委員長～内容を削るという事ではなく、2つの項目が同じことを表現しているのであれば、1つにまとめることができるのではないか。

委員～そういう事であれば問題ないが、箇条書きで表すのであれば、ある程度同じような内容があっても逆に印象に残りやすいのではないか。

委員長～では、大項目1については以上でよいか。

全員～よし。

委員長～大項目2についてはどうか。

委員～「乳幼児から高齢者まで幅広い利用者」とあるが、乳児と利用者がつながらない。「乳」は必要あるか。

委員～市民の居場所ということで幅広い利用者を表現したものだと思う。あえて「乳」を取るのか取らないのかという議論は必要ないと思う。

委員～幼児は大人のいう事がある程度理解できるが、乳児は泣き出しても大人が静かにしなさいと言っても泣き止むものではない。そこと図書館の機能をくっつけてそれだけの設備を整えるのかと思うのだが。

委員長～より幅広い層の利用者を表現できれば良い。

委員～乳児が図書館を利用するわけではないので、やはり違和感を感じる。

委員～大学では「多様な属性」という表現を使うが、この提言書はわかりやすく伝えることが重要なので、表現は柔らかいものが良いと思う。

委員～「幅広い利用者」でどうか。

委員～「乳」は削るが、「幼児から高齢者」は入れた方が良い。それによってその後につながる言葉が生きてくる。

委員～細かい表現で議論しても仕方ないので「幅広い層の利用者」でどうか。

委員長～具体例を挙げると言葉が長くなるし、具体例の中に入っていないものは漏れてるのかという事になるので、「幅広い層の利用者」という表現にすることで良いか。

全員～よし。

委員～小項目2番目の「読み聞かせボランティアなどに配慮」を「読み聞かせ活動などに配慮」にすべきだと思う。ボランティアに配慮するのではなく、読み聞かせ活動そのものへの配慮を意味するという事で。

委員～「声を出して本を楽しめる空間」では限定されてしまうので、「子育て支援や読み聞かせ活動などに配慮した空間を確保する」が良いと思う。

委員長～過去の会議で出た意見の「静と騒のゾーン分け」を意識して、あえてこの表現に

しているが、抽象化して幅広い意味を持たせるという事でどうか。

全 員～よし。

委 員～施設・設備の下から2項目目の意味するところが分からない。

委員長～図書館で働く者の労働環境の整備が利用者へのサービス向上に繋がるということの意味している。これについては、「おわりに」にも含まれているので削っても良いかと思うがどうか。

全 員～よし。

委 員～飲食に関しては施設・設備に入っているが空間として必要という事で、運営・サービスに含める必要はないという事で良いか。

委員長～空間として必要という事であって、飲食サービスを求めるものではない。

委 員～障がい者へのサポートについては触れられているが、高齢者へのサポートについて触れなくても良いのか。

委員長～「高齢者や障がいのある来館者」に改める。

委員長～大項目3についてはいかがか。

委 員～先ほど大項目1に動かしした小項目を「レファレンスを充実し市民の読書活動を支援する」に変えて、ここにも残してはどうか。

委 員～説明文中「読書活動の中心地」は「読書活動の拠点」の方が良いと思う。

委 員～公共交通機関に関する小項目は大項目2の方がなじむと思う。

委 員～先ほどと同じく「乳幼児から高齢者まで」という表現があるが、これも「幅広く」で良いと思う。

委員長～以上についていかがか。

全 員～よし。

委員長～「おわりに」についてはどうか。

委 員～移転案が出ているわけではないので、「移転しない」という言葉はなじまないと思う。

委 員～現在地での建替えが望ましいという事が伝われば良い。

委員長～「他の文化施設との連携が容易である現在の環境を生かした増改築を希望します」でどうか。

全 員～よし。

委員長～以上で内容の確認が終了したが、全体を通して何かあるか。

事務局～「はじめに」の中でも「乳幼児」という表現があるが、ここは使い方の意味合いが違うという事でこのままの表現で良いか。

全 員～よし。

委員長～今日の内容を整理して修正した提言書を次回会議で確認していただきと思うが、当初予定では3カ月後の来年2月末の開催を予定している。事務局で準備が可能であれば、前倒しての開催は可能か。

委 員～間が空きすぎると内容を忘れてしまうし、良いと思う。

事務局～各委員の予定を確認して1月開催に向けて調整する。

3. 閉会